

届書の書き方(協議離婚の場合)

*日中に連絡がつく連絡先を欄外に記入してください。

届出する日付と市区町村名を書いてください。

離婚届
令和 年 月 日
東京都三鷹市長

受理 令和 年 月 日 第 号	発送 令和 年 月 日 長
送付 令和 年 月 日 第 号	

(よみかた)	夫	妻
氏名	この よしたろう	この うめこ
生年月日	昭和 62 年 6 月 23 日	平成 元 年 10 月 5 日
住所	東京都杉並区清水町	東京都三鷹市下連雀
(住民登録をしているところ)	1丁目283番	3丁目 24番 3—202号
世帯主の氏名	甲野 幸雄	乙野 忠治
本籍	東京都千代田区平河町 1丁目 4番	
筆頭者の氏名	甲野 義太郎	
父母の氏名	夫の父 甲野 幸雄	夫の父 乙野 忠治
父母との続柄	続柄 長男	続柄 長女
他の養父母は その他の欄に 書いてください	母 松子	母 春子
離婚の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 協議離婚 <input type="checkbox"/> 和解 年 月 日成立	
	<input type="checkbox"/> 調停 年 月 日成立 <input type="checkbox"/> 請求の承諾 年 月 日認諾	
	<input type="checkbox"/> 審判 年 月 日確定 <input type="checkbox"/> 判決 年 月 日確定	
婚姻前の氏にもどる者の本籍	<input type="checkbox"/> 夫 <input type="checkbox"/> 妻 <input checked="" type="checkbox"/> 新しい戸籍をつくる	
	東京都三鷹市野崎 1丁目 1番 筆頭者の氏名 乙野 梅子	
未成年の子の氏名	甲野啓太郎	
同居の期間	平成 25年 8月 から 令和 元 年 9 月 まで	
	(同居を始めたとき) (別居したとき)	
別居する前の住所	東京都杉並区清水町1丁目283番	
別居する前の世帯のおもな仕事と	<input type="checkbox"/> 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 <input type="checkbox"/> 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業員数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の従業員の世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 <input type="checkbox"/> 6. 仕事をしている者のいない世帯 (国勢調査の年... 年...の4月1日から翌年3月31日までに届出をするときだけ書いてください)	
夫妻の職業	夫の職業	妻の職業
その他	夫(妻)の養父(母)「〇〇 〇〇」 続柄「養子」(「養女」)	
届出人署名押印	夫 甲野 義太郎 (印)	妻 甲野 梅子 (印)

鉛筆や消えやすいインキで書かないでください。楷書で丁寧に記入してください。届書は1通で差し支えありません。

証人欄記入の際の注意

協議離婚の場合は証人の方2名の署名が必要です。証人は離婚の事実を知っている人で、成年者の方であればどなたでも差し支えありません。外国籍の方も証人になっていただけます。その場合はその方の本国法で成年者である必要があります。(本籍欄には国籍をご記入ください。)

実父母の氏名を書いてください。養子縁組をされている方はその他欄に養親の氏名と続柄を記入してください。

婚姻のとき氏が変わった方は原則復氏(婚姻前の氏)します。現在の婚姻中の氏をそのまま使い続けたい場合は「離婚の際に称していた氏を称する届」も提出する必要があります。上記の届出を同時に提出する場合はここは空欄にします。

未成年の子がいるときは、夫妻のどちらかが親権を行うのか、子の氏名を書いてください。

婚姻中の氏名で各自署名してください。押印は任意です。

(※押印は任意)